

3年度 重点的に取り組む主な事業

図財政課（☎5722－9137、FAX5722－9331）

3年度予算案のあらましをお知らせします。予算案の概要は、総合庁舎本館1階区政情報コーナーまたはホームページ（右コード）でご覧になれます。



コロナへの対応

ウィズコロナ、さらにポストコロナを見据えながら区民の生命を守り、暮らしを支えるための取り組みを進めます。



▲新型コロナウイルスワクチンの区民への円滑な接種を実施していきます

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
21億2,624万円
- PCR検査センターなどの運営継続
4億6,469万円
- 区政再構築に向けた業務改善支援委託
2,156万円
ほか

子育て支援の充実と教育の振興

待機児童ゼロの継続や、保育の質の向上や放課後の子どもの居場所づくりに向けに取り組めます。また、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ学校教育の充実を図っていきます。



▲小学校の校庭や体育館等を活用し、放課後などの居場所を提供する「ランランひろば」を8校で開始します

- 保育園の待機児童ゼロを維持
24億4,463万円
- 放課後などの子どもの居場所づくりの推進
6億6,508万円
- 小・中学校におけるICT教育の充実
3億5,966万円
ほか

魅力と活力にあふれ環境と調和したまちづくりの推進

ポストコロナを踏まえた新たな日常の中でのコミュニティ活動について、地域と連携を図りながら取り組みます。また、プラスチックごみゼロに向けた事業など循環型社会づくりを推進します。



▲区のごみ減量キャラクター「ゴミラス」「クリン」なども登場する、啓発アニメーションを作製します

- 自由が丘駅周辺地区におけるまちづくり活動支援ほか
2億9,806万円
- プラスチック削減に関する普及啓発ほか
598万円
- 食品ロス削減事業の推進
130万円
ほか

安全・安心なまちづくり

自然災害や感染症など複合災害を想定した取り組みを進めるとともに、地域防災力の向上と災害に強いまちづくりを目指した取り組みも継続します。また、高齢者を狙った特殊詐欺への対策や桜開花期間中の目黒川の密集対策に取り組めます。



▲防災区民組織に対してスマートフォンなどを充電するためのポータブル蓄電池等を支給します

- 目黒川の桜開花期間中警備
5,099万円
- 災害時要配慮者への支援の推進
1,038万円
- 防災区民組織へのポータブル蓄電池などの支給
1,003万円
- スクールゾーン規制時間前の交通安全対策
833万円
ほか

福祉の充実と健康づくりの推進

ウィズコロナ、ポストコロナを踏まえた新たな日常への転換を視野に誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるように、地域生活課題の解決に向けて取り組みます。



▲国有地を活用した特別養護老人ホームの施設整備を支援します

- 特別養護老人ホームの施設整備支援ほか
6億7,233万円
- コミュニティ・ソーシャルワーカー（地域福祉のための専門職）の配置
2,120万円
- 福祉の店（障害者施設の生産品販売）の開設
1,420万円
ほか

多様性を認め合う

平和な社会の実現に向けた取り組みの推進

多文化共生社会の推進を図るとともに、コロナ禍の状況を見極めながら、友好都市などとの交流の取り組みを進めます。また、延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成事業を実施します。



▲東京2020大会の開催に伴い聖火リレーやパブリックビューイングなどの事業を行います

- 東京2020オリンピック・パラリンピック開催機運醸成事業
1億2,418万円
- タブレット端末による通訳サービス業務ほか
480万円
- 友好都市・宮城県角田市などの文化財を紹介する特別展開催
60万円
ほか

No.2095

令和3年
(2021年) 2/25

毎月5・15・25日発行



目黒区
ホームページ



新型コロナワクチン
接種コールセンター
☎0570－058－050

新しい時代の目黒区に向けて

区長は、現在開催中の第1回区議会定例会で、区政を取り巻く状況認識と3年度の区政運営について所信表明をしました。そのあらましをお知らせします。所信表明の全文はホームページ（右コード）でご覧になれます。



所信表明（概要）

昨年4月に、区民の皆さまから区長として5期目のご信任をいただきました。区民の生命、暮らしを守るとともに、新たな日常を進めていくため、コロナにしっかりと立ち向かうとともに、中長期的な視点で安定的な行財政運営を行えるよう、区政運営の再構築に向けて取り組んでまいります。

本区のまちづくりの基本的な理念、長期的な政策の方向性を示す「目黒区基本構想」の改定に向けて取り組んでおります。そして、3年度は、今後10年間の具体的な行政施策の方向性を示す「目黒区基本計画」の改定に着手したいと考えております。区民の生命、健康、暮らしを守る施策の推進、明るい未来への先行投資、歳入に見合った適切な財政運営を基本姿勢として、施策を推進してまいります。

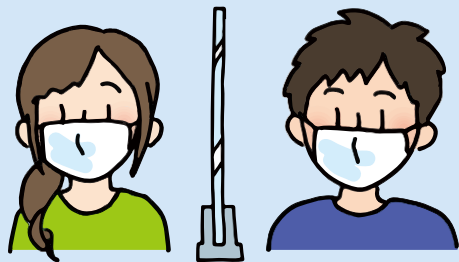
3年度は、国内外はもとより目黒区においても、ポストコロナの新しい社会に向けたまちづくりを本格的にスタートさせていく非常に大事な年となります。社会の大きな変化の流れに柔軟に対応し、明るい未来を創造しつつ、区民の皆さまのご期待に応えられるよう、「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」の実現に向けて、全身全霊で取り組んでまいりたいと存じます。

目黒区長 青木英二

3年度 重点的に取り組む主な取り組み

取り組みの詳細は8面をご覧ください

コロナへの対応



安全安心

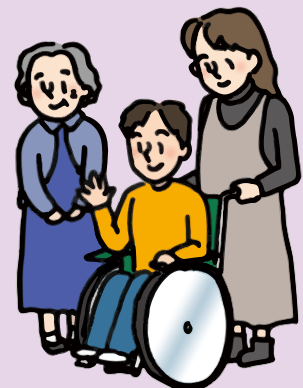
なまちづくり



子育て支援の充実と教育の振興



福祉の充実と健康づくりの推進



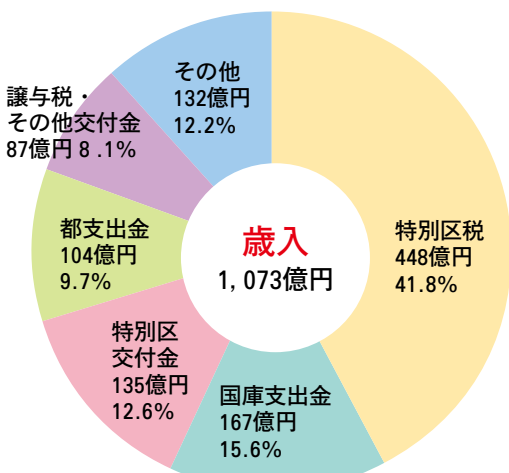
魅力と活力にあふれ環境と調和したまちづくりの推進



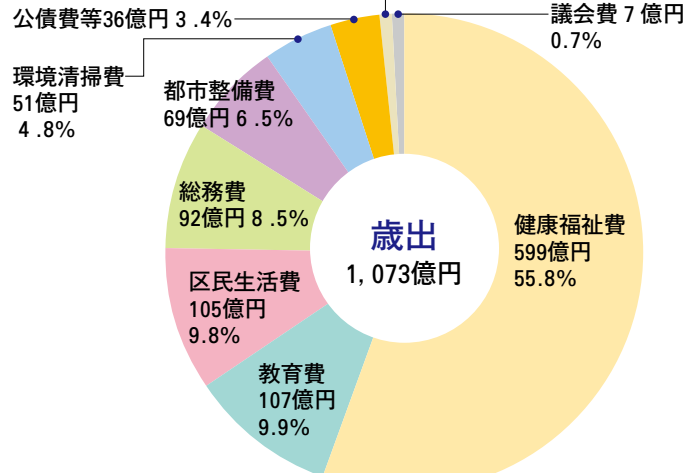
多様性を認め合う平和な社会の実現に向けた取り組みの推進



一般会計



歳入



会計別予算額

単位：億円、▲は減率

会計区分	2年度	3年度	増減率
一般会計	1,071.2	1,073.3	0.2%
特別会計	530.8	532.3	0.3%
国民健康保険特別会計	251.4	252.5	0.4%
後期高齢者医療特別会計	68.3	68.1	▲0.3%
介護保険特別会計	211.0	211.7	0.3%
合計	1,602.0	1,605.7	0.2%

※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります



環境にやさしい植物油インキを使用しています



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

財務書類（元年度決算）を公表します

図財政課（☎5722－9137、FAX5722－9331）

財務書類は、現金の動きからは見えにくい、区が保有する資産・負債や減価償却費などの費用の情報を含めて作成することにより、区の財務情報をより詳しく説明しています。

財務書類のうち、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書の概要をお知らせします。財務書類は、総合庁舎本館1階区政情報コーナーまたはホームページ（右コード）でご覧になれます。



貸借対照表 年度末時点の、区の資産と、それを得るための負担（負債・純資産）の状況を示しています。

令和2年3／31現在

資産			負債		
科目	金額（百万円）	1人当たり（万円）	科目	金額（百万円）	1人当たり（万円）
有形・無形固定資産（施設、道路ほか）	406,207	143.7	固定負債（地方債、退職手当引当金ほか）	28,128	10.0
投資その他の資産	31,047	11.0	流動負債	4,979	1.8
流動資産（現金預金、財政調整基金ほか）	31,364	11.1	負債※1	33,107	11.7
資産合計	468,618	165.8	純資産※2	435,512	154.1
			負債と純資産合計	468,618	165.8

区民1人当たりの資産が分かります

※1 将来世代が負担するもの
※2 これまでの世代が負担したもの

区民1人当たりの負債が分かります

行政コスト計算書 1年間に行政サービス提供のために必要とした経費を示しています。

平成31年4／1～令和2年3／31

▲はマイナス

科目	金額（百万円）	1人当たり（万円）
経常費用〈構成比〉 A	91,352	32.3
人にかかるコスト〈22.0%〉	20,090	7.1
物にかかるコスト〈28.9%〉	26,406	9.3
その他のコスト〈1.2%〉	1,130	0.4
移転費用〈47.9%〉 （社会保障給付・補助金等）	43,726	15.5
経常収益（使用料・手数料ほか） B	3,975	1.4
純経常行政コスト C=A－B	87,377	30.9
臨時損益 D	▲140	▲0.05
純行政コスト C－D	87,517	31.0

区民1人当たりの行政コストが分かります

純資産変動計算書 これまで形成してきた純資産の1年間の増減を示しています。

平成31年4／1～令和2年3／31

▲はマイナス

科目	金額（百万円）	1人当たり（万円）
前年度末純資産残高 A	423,722	149.9
純行政コスト	▲87,517	▲31.0
財源	99,111	35.1
税収等	74,803	26.5
国県等補助金	24,308	8.6
本年度差額	11,595	4.1
その他の純資産の変動	196	0.1
本年度純資産変動額 B	11,790	4.2
本年度末純資産残高 A+B	435,512	154.1

区民1人当たりの純資産が分かります

※表中の数値は四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります

健康・衛生一口メモ

自分だけの気分転換の方法を持ちましょう



コロナ疲れしていませんか

新型コロナウイルスの感染拡大が続き、私たちの日常生活は大きく変わりました。自分ではどうすることもできない中で、不安や戸惑いが生じています。子育て中や病気療養中のかたは感染が気になって外出を控え、ストレス発散ができない毎日です。また、在宅勤務で、これまで気にならなかったことをストレスに感じることもあります。

気分転換を上手に行い、たまったストレスを発散させましょう

在宅時間が多い今だからこそ、思いついたらすぐできる自分に合った気分転換の方法を見つけてみませんか。良い香りをかぐ、歯を磨く、温かい飲み物を飲む、窓を開けて冷たい風に当たる、好きな曲を聴くなど、ちょっとしたことで気分が変わります。在宅勤務やオンライン授業で、パソコンやスマートフォンの時間が増えていたら、疲れた目にホットタオルをあてたり、肩の上げ下げや背筋を伸ばして筋肉をほぐしたりすることも気分転換になります。また気分転換できることを書き出してみると、自分の傾向を知る機会にもなります。ほかの人はどんなことで気分が変わるのか聞いてみるのも楽しいですね。

話を聞いてもらうだけでも気持ちが軽くなります

それでもうまく発散できないときや、不安で突然涙がこぼれるようなときは、信頼できる人に話してみることも大切です。保健所でも相談を受けていますので、ひとりで悩まず、ぜひご相談ください。

保健予防課保健相談係
（☎5722－9504、FAX5722－9508）
碑文谷保健センター保健相談係
（☎3711－6447、FAX5722－9330）

保健師が
お話を
伺います



3月は自殺対策強化月間 こころと命を守るために

新型コロナウイルス感染症は私たちの生活や雇用、人間関係などに多大な影響を及ぼしています。減少傾向にあった自殺者数は、昨年の夏以降増加しています。大切な命を守るため、できることから始めましょう。

図健康推進課健康づくり係
（☎5722－9586、FAX5722－9329）

自殺対策パネル展

日時 3／4（木）10:00～10（水）16:00
会場 総合庁舎本館1階西ロロビー

東京都こころといのちのほっとナビ「ここナビ」

悩み別の相談窓口など、自殺対策の情報をまとめた都のホームページ（右コード）です。



電話相談「#いのちSOS」が開設されました

☎0120－061－338
（毎日12:00～22:00）

あなたもゲートキーパーに

ゲートキーパーとは、自殺などの悩みを抱える人に気づき、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。オンラインによるゲートキーパー養成講座を、3／31まで配信しています（右コード）。



相談ほっとLINE@東京

LINE（ライン）を使った相談窓口です。毎日15:00～21:30に受け付けています（右コード）。



都の自殺防止キャンペーン 相談時間の延長などを行います。

電話相談	特別相談期間
有終支援いのちの山彦電話 ☎3842－5311	3／2～31の毎週火・水・金・土・日曜日12:00～20:00
東京自殺防止センター～フリーダイヤル特別相談 ☎0120－58－9090	3／2（火）～7（日）20:00～翌日2:30 ※3／2のみ17:00から
自死遺族傾聴電話 ☎3796－5453	3／9（火）～12（金）12:00～16:00
自殺予防いのちの電話 ☎0120－783－556	3月の毎日16:00～21:00 ※3／10のみ8:00～翌日8:00
自死遺族相談ダイヤル ☎3261－4350	3／18（木）～22（月）11:00～19:00 ※3／21のみ17:00まで
東京都自殺相談ダイヤル～こころといのちのほっとライン ☎0570－087478	3／23（火）～27（土）24時間受け付け



ウィズコロナ時代の高齢者の社会参加
～ICT活用で孤立や虐待を防ごう

関人権政策課（☎5722－9214、📠5722－9469）

新しい生活様式で高齢者は

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、外出の機会が減少しています。高齢者にとっては、社会との接点が少なくなること、社会的孤立や虐待が懸念されます。

国は、感染拡大防止のため、新しい生活様式の実践例を示しました。ネット通販、オンラインでの趣味活動、テレワークなど、人との接触機会を減らすさまざまな手法が推奨されています。ウィズコロナ時代、インターネットなどのICT（情報通信技術）を利用する機会が増え、生活のデジタル化が加速するのは間違いありません。読み・書き・そろばん同様に、ICTを適切に利活用できる能力は、今や欠くことができない生活上の能力です。

深刻なデジタルデバイド

一方、ICTを利用できる者とできない者との間に生じる格差、デジタルデバイドの問題は深刻です。特に年代による差は大きく、2019年の総務省の調査では、スマートフォンやパソコンを利用する70歳代の割合は13～59歳と比べて半分程度です。また高齢者の中で

も、デジタルの知識には個人差があり、ネット詐欺や犯罪に巻き込まれる心配もあります。

最新技術に触れてみよう

高齢者センターでは、2年度からオンライン講座を実施しています。外出を控える高齢者でも自宅で体操などを受講することができ、フレイル（加齢による心身の衰え）予防につながります。同時に、インターネット上でできる講師や受講生との交流により、デジタルの利点を体感できます。

また、ICTを活用して、生きがい活動の場が広がるように支援する事業を開始する予定です。スマートフォンやタブレット端末などの使い方、オンラインで参加ができるアプリケーションの使い方などの講座を計画しています。

デジタルデバイドによって、社会的孤立や虐待、不平などの拡大に結び付くことなどのないよう、誰もがストレスなく最新の技術を生活に取り入れたいものです。心身ともに豊かに暮らしていくため、この機会に人生を楽しむツールとしてICTを習得し、新しい生活様式を実践してみませんか。

会食サービスの
利用者を募集します

4～9月



関高齢福祉課いきがい支援係（☎5722－9837、📠5722－9474）

地域のかたと栄養バランスのとれた食事を取り、食生活の改善を図るサービスです。栄養士による栄養相談も行います。感染状況により中止となる場合があります。

- 対象** 区内在住で次のいずれかに該当するかた
- ・65歳以上で一人暮らし
 - ・世帯全員が65歳以上
 - ・日中、65歳以上のかたのみになる

費用 1食400円

会場	日時（祝・休日を除く）	定員（抽選）
特別養護老人ホーム東山（東山3－24－6）	毎週木曜日12：00～13：00	10人
特別養護老人ホーム中目黒（中目黒5－7－35）	毎週火曜日12：00～13：00 ※改修工事のため、7月までの実施となります	15人
高齢者センター（目黒1－25－26 田道ふれあい館内）	毎週月または木曜日12：00～13：00	各15人
奈古味（目黒本町5－33－1）	毎週水曜日17：30～18：30	14人
特別養護老人ホーム東が丘（東が丘1－6－4）	毎週金曜日12：00～13：00	10人

申し込み方法

3／8までに、総合庁舎本館2階高齢福祉課、地域包括支援センター（下表）の窓口へ

地域包括支援センター

月～土曜日 8：30～19：00。土曜日は17：00まで。祝・休日を除く

北部	大橋1－5－1 クロスエアタワー9階	☎5428－6891
東部	総合庁舎本館1階	☎5724－8030
中央	中央町2－9－13 食販ビル内	☎5724－8066
南部	碑文谷1－18－14 碑小学校内南西側	☎5724－8033
西部	柿の木坂1－28－10	☎5701－7244

老人いこいの家講習会

5月～4年2月

関高齢福祉課いきがい支援係（☎5722－9837、📠5722－9474）

区内在住の60歳以上のかたを対象にした講習会です。感染症対策を行いながら開催します。詳細は、募集案内（老人いこいの家、地区サービス事務所などで配布）、またはホームページ（右コード）をご覧ください。



会場	講習名（毎月の開催日）
駒場老人いこいの家（駒場1－26－6、☎3468－8834）	現代の折り紙（第2火曜日午前）、楽しい絵手紙（第3金曜日午前）
菅刈老人いこいの家（青葉台2－10－18、☎3461－7250）	楽しい大人の塗り絵（第1月曜日午前または午後）、骨盤体操（第1金曜日午前）
東山老人いこいの家（東山2－24－30、☎3715－1868）	スマホやタブレットをもっと使ってみよう（第3火曜日午前または午後）、ストレッチ体操（第3水曜日午後）
上二老人いこいの家（上目黒2－10－4、☎3715－8282）	手品（第3木曜日午前）
烏森老人いこいの家（上目黒3－44－2、☎3719－0595）	だれでもできるチアダンス（第2火曜日午前）
上目黒老人いこいの家（上目黒4－18－15、☎5704－0350）	タイチーフィットネス＊1（第2火曜日午後）、楽しいいけばな（第2金曜日午後）
三田分室老人いこいの家（三田2－10－33、☎5721－2304）	色鉛筆画（第2金曜日午後）、楽しいリラックス体操（第3火曜日午後）
田道老人いこいの家（目黒3－1－18、☎3712－6874）	楽しい大人の塗り絵（第2月曜日午前または午後）、フラダンス（第4月曜日午前）
下目黒老人いこいの家（下目黒2－20－19、☎5496－5814）	気功（第1水曜日午前）、手縫いでハンドメイド（第1木曜日午前または午後）
不動老人いこいの家（下目黒6－8－23、☎3793－9431）	楽しいストレッチ（第2火曜日午前）
中町老人いこいの家（中町1－6－19、☎3714－7057）	気功（第1金曜日午前）、ABCからの英会話（第3金曜日午前）
五本木老人いこいの家（五本木2－11－29、☎3719－3943）	しなやか体操（第1月曜日午前）、デッサン絵画（第2月曜日午前）

＊1 太極拳を取り入れた体操 ＊2 手芸用の紙ひもで小物を作る

申し込み方法

往復ハガキ（1枚につき1講習。同一講習は1会場のみ申し込み可）に、希望会場と講習名、住所、氏名（ふりがな）、電話、年齢、性別、老人いこいの家利用証の有無、老人クラブ加入の有無を書いて、3／15（必着）までに、高齢福祉課いきがい支援係（〒153－8573目黒区役所〈住所不要〉）へ

会場	講習名（毎月の開催日）
月光原老人いこいの家（目黒本町4－16－18、☎3714－0634）	リラックス体操（第4火曜日午前）
向原老人いこいの家（目黒本町5－22－11、☎3794－5442）	ときめきウォーキング（第1水曜日午前）
原町老人いこいの家（原町2－2－14、☎3716－6006）	色鉛筆画（第2水曜日午前）
碑老人いこいの家（碑文谷2－16－6、☎3792－0770）	季節の絵手紙（第1金曜日午前または午後）、気功（第3水曜日午前）
大岡山東老人いこいの家（碑文谷3－15－5、☎3792－8518）	骨盤体操（第1木曜日午前）
鷹番老人いこいの家（鷹番3－17－20、☎3715－9235）	簡単クラフトバンド手芸＊2（第1月曜日午前または午後）、太極拳（第1火曜日午後）
平町老人いこいの家（平町2－4－10、☎3723－5358）	しなやか体操（第1火曜日午前）、英語で楽しもう日本昔話（第2水曜日午前）
中根老人いこいの家（大岡山1－37－2、☎3725－8666）	タイチーフィットネス＊1（第3水曜日午前）、立体カード作り（第4木曜日午前）
自由が丘老人いこいの家（自由が丘1－23－26、☎5701－1621）	骨盤体操（第3火曜日午前）、簡単クラフトバンド手芸＊2（第3金曜日午前または午後）
宮前分室老人いこいの家（八雲3－22－15、☎3723－7105）	楽しいチェアヨガ（第1木曜日午前）、楽しい絵手紙（第4木曜日午前または午後）
八雲老人いこいの家（八雲1－10－5、☎3718－0639）	気功（第1火曜日午前）、デッサンの基本（第1金曜日午前）
東根老人いこいの家（東が丘1－7－14、☎3795－4446）	やさしいストレッチ（第1火曜日午後）

※実施回数は講習により異なります
※材料代などの費用が必要な場合があります
※各講習には定員（抽選）があります
※感染状況により中止となる場合があります



目黒区公式YouTubeチャンネルめぐろTV

図広報課報道・情報公関係（☎5722-9621、FAX5722-8674）

動画共有サイトYouTube（ユーチューブ）で、区の魅力や、役立つ情報などをお届けします。ぜひご覧ください。

区公式
チャンネルが
できました

おすすめコンテンツ

金澤翔子氏による席上揮ごう



目黒区生まれの書家、金澤翔子氏が総合庁舎で行った席上揮ごう（大勢の前で書を披露すること）の様子を配信中です。

区長メッセージ



新型コロナウイルス感染症対策など、区民の皆さんに届けたい最新情報を、区長からお知らせします。

近日配信予定 防災関連動画

今後も、さまざまな情報を
配信する予定です

右コードからご覧に
なれます



URL

<https://www.youtube.com/channel/UCe4xvV4ZTQ8PFVzbUuVB0xQ>

終活のいろは

～わたらしい最期を迎えるために

図権利擁護センター「めぐろ」（☎5768-3964、FAX5768-3965）

老い支度について、心配事はありませんか。大切なのは、どんな対策があるのか、自分に何ができるかをあらかじめ知っておくことです。終活をテーマに、葬儀や任意後見制度、エンディングノートなどの講演を行います。会議アプリZoom（ズーム）による、オンラインで実施します。



日時 3/20(祝)13:00～14:30
講師 一般社団法人シニア生活文化研究所代表理事
小谷みどり氏（右写真）

定員 50人（先着）

申し込み方法 Eメールに、講座名、氏名（ふりがな）、電話を書いて、3/18までに、権利擁護センター「めぐろ」（☎kenri@meguroshakyo-i.net）へ。右コードから申し込み可



花みどり人と講座受講生募集

農薬や化学肥料を使わない循環型園芸の講義、実習を通して、自然環境を考えた園芸の手法を学ぶ講座です。講座終了後は、その成果を地域や公園などでのボランティア活動に生かします。詳細はホームページ（右コード）をご覧ください。



日時 4月～4年3月の毎月第2～4土曜日10:00～12:30（全36回。10月は第2・3土曜日と第4日曜日、3月は第1～3土曜日に実施）

対象 講座修了後、公園などでボランティア活動ができるかた

定員 16人（抽選）

申し込み方法 往復ハガキに、講座名、住所、氏名（ふりがな）、電話・FAXを書いて、3/16（必着）までに、花とみどりの学習館（〒153-0061中目黒2-3-14 中目黒公園内）へ

会場・問い合わせ

花とみどりの学習館（☎5721-0871、FAX5721-0871）

まずは
オリエンテーションから



ハーブの
苗づくりに挑戦



講座で学んだ
知識で公園の
花壇管理を
生き生きと



目黒自然図鑑 ⑦6

地球のいのち、つないでいこう

ささえあう生命の輪 目黒区生物多様性

シジュウカラさんとガマ博士が語るみどりと生き物たち

花見が危ない!? 桜を脅かす外来種

クビアカツヤカミキリ
（体長22～38mm）



シジュウカラ
さん



外は暖かくなってきたし、そろそろ
花見の季節だね、ガマ博士

ガマ博士



そうじゃの。ただ、近年桜を脅かす外来
種が話題になっておるんじゃ

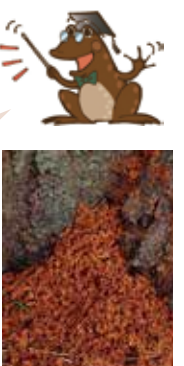
そんな生き物がいるの!?

クビアカツヤカミキリという昆虫じゃ。こ
やつは桜の木に寄生し、内部を食い荒ら
して枯死させてしまうんじゃ。樹木の周
りに、フラスという木のくずとフンの混
合物が落ちてるのが目印じゃ。もっとも、
目黒区ではまだ目撃情報は無いがの



みんなも見つけたら
連絡してね

樹木周りに落ちている
フラス
（都環境局提供）



いきもの 情報募集中

ウグイスの初音やタンポポの開花などの生き物の情報をお寄せいただいたかたに、生き物情報をまとめた「自然通信員だより」をお送りします。ハガキ・FAX・Eメールに、住所、氏名、生き物の種名、観察場所・日付を書いて、みどり土木政策課みどりの係（〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、☎5722-9359、FAX3792-2112、☎sizen@city.meguro.tokyo.jp）へ



3年度版 めぐる子育て ホッ！とブック

園子育て支援課利用者支援係（☎5722-9596、☎3715-7604）

出産前から小学3年生頃までの子育て中のかた向けの冊子です。支援事業・助成の紹介や相談窓口、妊娠・出産・子どもの健康に関する情報のほか、子育て関連施設やお出かけスポットなども掲載しています。

子育てアプリ「めぐる子育てホッ！とナビ」（右コードからダウンロード可）からもご覧になれます。



配布場所

総合庁舎本館 1階戸籍住民課・2階子育て支援課・2階保育課・3階保健予防課・6階子ども家庭支援センター、別館 2階ほ・ねっとひろば、地区サービス事務所（東部を除く）、碑文谷保健センターほか。電子書籍版（右コード）もあります



めぐる事業者 応援プロジェクト

コロナ禍で頑張る区内事業者を紹介します

目黒区商工まつり運営委員会事務局（産業経済・消費生活課中小企業振興係内、☎3711-1134、☎3711-1132）

コロナ禍に負けず、新しい事業などを立ち上げている事業者を紹介します。詳細はめぐる事業者応援プロジェクトホームページ（右コード）でご覧になれます。



感染症の最前線 医療機関でロボットが活躍

株式会社シャンティ

●専務取締役 山下さん



病院の入り口で問診と体温測定をロボットが担当

「ロボットと共に未来を見る」をコンセプトに会社を設立し、昨年の3月からコロナ仕様のロボットを開発しました。ロボットによる問診の結果、来院者に感染症の疑いがある場合は、ロボットの画面を通してスタッフと来院者が話し、非接触で待機場所まで案内できる仕組みです。最前線で働く医療スタッフには想像を絶する恐怖や緊張感があると思いますが、それを少しでも和らげることができればと思います。

ロボット技術は飛躍的な発展を遂げています。これからはロボットが、人と人を円滑につなぐ存在であってほしいと思います。

▼非接触で来院者を問診、
体温測定



感染の疑いがある場合



▲ロボットのテレビ画面を通して、来院者を待機場所まで案内

マスクをしながら 快適になめられるあめを開発

宮川製菓株式会社

●代表取締役社長 宮川さん



マスクの中でほどよいスッカリ感のミントキャンディ

コロナがはやりだした昨年2月末頃から、すぐにのどあめの開発を始めました。営業と製造が一緒になり、試行錯誤しながら進めました。マスクを着用した状態だと通常ののどあめの辛さでは刺激が強すぎるため、快適になめられるように辛さなどを抑えて作っています。お客さまからは「スッカリ感がほどよい」などと好評を得ています。今までにいろいろなあめを手作りで開発してきたからこそその技術だと思っています。

あめをなめることで新型コロナウイルスなどにかかりにくくなるといったことができればと思い、大学と研究を進めています。今後もあめ屋なりの社会貢献をしたいと思っています。



▶職人によるあめ
作りの様子



◀爽やかでおしゃれな
パッケージの「マ
スクの中のほどよい
ミントキャンディ」

前田家の 近代美術コレクション

前田利為

～春雨に真珠をみた人

3/21(日)まで



▲フランソワ・ボンボン「シロクマ」
1930年／公益財団法人前田育徳会蔵

明治33年に前田侯爵家第16代当主の座を継承した利為は、ヨーロッパ赴任などの多忙な公務の傍ら展覧会を巡り、美術家のアトリエを訪れて美術品を収集しました。初公開となる作品を含め、利為の愛した前田家の近代美術コレクションの多様な魅力に触れることができる展覧会です。

開館時間 10:00～18:00（月曜日休館。入館は17:30まで）
観覧料 一般800（600）円、高校生・大学生・65歳以上600（500）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金
※障害のあるかたと付き添い者1人は無料

〈区民割引〉

区内在住・在勤・在学が分かるものを提示すると、団体料金で入場できます（ほかの割引と併用不可）

会場・問い合わせ

目黒区美術館（目黒2-4-36 区民センター内、☎3714-1201、☎3715-9328）



気仙沼漁師カレンダー展

震災後10年目の気仙沼市

図文化・交流課交流推進係（☎5722-9278、☎5722-9378）

友好都市として交流を深めてきた気仙沼市。東日本大震災の発生から10年目の節目として、気仙沼漁師カレンダー展と記録映像などの上映を実施します。気仙沼の漁師の生きざまを切り取ったカレンダーの写真や市内の映像を通して、今を生きる気仙沼市の人々や文化を感じることができます。

気仙沼漁師カレンダー展

写真家の幡野広志氏による気仙沼と漁師の写真を展示します。

日時 3/1(月)～14(日) 8:30～17:00

会場 総合庁舎本館 3階南口エントランス

カレンダーを、総合庁舎本館 4階文化・交流課で販売するほか、めぐるパーシモンホールで展示・販売（3/14まで）します。

価格 1冊1,700円（売り切れ次第終了）



◀気仙沼漁師カレンダー2021「表紙」

記録映像などの上映

震災が記録された映像、気仙沼の今が分かる動画を上映します。

日時 3/1(月)～12(金) 8:30～17:00（土・日曜日を除く）

会場 総合庁舎本館 1階西口ロビー

気仙沼の今が分かる動画は、気仙沼観光推進機構ホームページ（右コード）でもご覧になれます。



情報ボックス

（講座などへの
申し込み方法）

ハガキ・FAX の記入例

- 講座名など
- 郵便番号・住所
- 氏名（ふりがな）
- 電話・FAX番号
- 年齢
- 性別

往復ハガキには、返信用にも住所・氏名を書いてください

記事に特に記載がない場合は、

- 重複申し込み不可
- 費用は無料
- 対象者は原則、区内在住・在勤・在学者
- 1人1枚1講習（コース・行事）

申込先に所在地がない場合の宛て先

〒153-8573

目黒区役所（住所記入不要）
〇〇〇〇課（申込先の宛て名）

でに、花とみどりの学習館（〒153-0061中目黒2-3-14 中目黒公園内、☎5721-0871）へ



催し物

目黒のサクラ保全事業 報告会

日時 3/14(日)13:30~14:45
会場 駒場野公園（駒場2-19-70）
内容 事業の報告とNPO法人東京樹木医プロジェクトの樹木医による桜を守る活動の紹介ほか 定員 20人（抽選）

申込ハガキ・FAX・Eメール（記入例①~④を記入）で、3/8（必着）までに、みどり土木政策課施設計画係（☎5722-9745、FAX3792-2112、✉midoridoboku04@city.meguro.tokyo.jp）へ

避難訓練コンサート

日時 4/25(日)13:30開演（13:00開場）
会場 めぐろパーシモンホール小ホール（八雲1-1-1 区民キャンパス内）
出演 祭ばやし（金管五重奏）
内容 コンサートの途中で、避難訓練を実施 定員 全席指定100人（先着）。3歳以下は入場不可
申し込み方法 電話で、3/1から、めぐろパーシモンホールチケットセンター（☎5701-2904）へ。3/2から窓口でも受け付け
問合せめぐろパーシモンホール事業課（☎5701-2913）



お知らせ

住民税の申告期限を延長します

確定申告の申告期限が延長されたことに合わせ、住民税の申告期限を4/15まで延長します。
国税務課課税第一〜三係（☎5722-9820）

3年度病後児保育の事前登録を3/10から開始します

病後児保育は、病気の回復期で保育所等に通えない子どもを、仕事な

どで保育できない保護者の代わりに、専門施設で保育を行うサービスです。利用には事前登録が必要です。施設に予約のうえ、ご登録ください。詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせください。
施設名など 下表のとおり 対象 保育所などに通う生後6カ月以上の未就学児 料金 1日2,100円
園保育課保育係（☎5722-9865、FAX5722-9659）

施設名（所在地・電話）など
武田医院病後児保育室すくすくナーサリー（八雲3-5-3・☎5726-3170） 開室日時 月〜金曜日8:30〜18:30。祝・休日、夏期休業を除く
めぐろ鈴木内科・小児科病児保育室リトルベアー（休止中）

新型コロナウイルス対策融資支援金の申請期限は3/31です

新型コロナウイルス対策融資支援金は、都の感染症対応融資（全国制度）を受け、要件を満たした区内事業者が対象です。申請方法など詳細は、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。
園産業経済・消費生活課経済・融資係（☎5722-9879）

青少年健全育成団体による自然体験活動を支援します

支援内容 夏に実施するキャンプなど、宿泊を伴う野外の自然体験活動に使用する、往復バスの借り上げ料の一部を補助（上限あり）
対象 区内の青少年健全育成団体 募集数 5団体（選考のうえ決定）。詳細は案内書（総合庁舎本館5階生涯学習課、社会教育館、緑が丘文化会館、青少年プラザ、地区サービス事務所〈東部を除く〉、住区センター〈三田分室を除く〉）で配布。ホームページから印刷可）をご覧ください
申込案内書に添付の申請書と活動実績などを、4/2（必着）までに、生涯学習課生涯学習係（☎5722-9314）へ郵送

区立児童館及び学童保育クラブ民営化計画素案（3〜8年度）の説明会

日時 3/13(土)17:30~19:00
会場 区民センターホール（目黒2-4-36）。対象施設利用者への説明会は別途開催します
申込FAX・Eメールに、記入例①~④、保育（2歳以上の未就学児=先着4人）希望者はその旨を書いて、3/4までに、放課後子ども対策課放課後子ども施設係（☎5722-9358、FAX5722-9328、✉mineikakeikaku@city.meguro.tokyo.jp）へ

碑住区の児童館整備に関するアンケート

碑住区センター併設の碑文谷土木公園事務所跡に、児童館の整備を検討しています。ホームページで、事業内容の紹介とアンケートを実施しています。

園放課後子ども対策課放課後子ども施設係（☎5722-9358）

多重債務110番

債務整理の方法と適切な専門機関を、電話で案内します。

日時 3/1(月)・2(火)9:30~16:30

園消費生活センター（☎3711-1140、FAX3711-5297）

3/1から障害者の法定雇用率が引き上げられます

共生社会実現の理念の下、すべての事業主には法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。法定雇用率が、民間企業は2.3%に引き上げられます。

園ハローワーク渋谷（☎3476-8609）



保健衛生

健康づくり健診

日時 3/19(金)8:45~10:30
会場 総合庁舎本館3階目黒区保健所
内容 身長・体重・血圧測定、尿・血液検査
対象 1年以内に同じ健診を受けていない16~39歳の区内在住者 定員 40人（先着）
費用 健診料500円（生活保護受給者などは無料）
園電話で、保健予防課保健管理係（☎5722-9396、FAX5722-9508）へ

人材を募集します

●経済センサス活動調査の調査員

勤務期間 5月上旬〜6月下旬
勤務内容 調査対象事業所への調査票の配布・回収・整理ほか 応募資格 次のすべてを満たす20歳以上のかた
①目黒区・渋谷区・品川区・世田谷区・大田区に在住②警察や選挙に直接関係がない 報酬 70事業所あたり約65,000円
募集人数 若干名
選考方法 書類選考のうえ面接
申込申込書（総合庁舎本館1階地域振興課で配布。ホームページから印刷可）を、3/10（必着）までに、地域振興課統計係（☎5722-9874、FAX5721-7807）へ郵送または持参

サークル紹介

主に区内公共施設で活動している趣味のサークルで、営利性・政治性・宗教性のないものを紹介しています。入会・申し込みなどは当事者間で。区は関与しません。

掲載を希望するかたは所定の申込書に必要事項を記入し、郵送・FAXなどで広報課区報係へ。

掲載は先着順ですが、2〜3カ月要する場合があります。

◆リサの会（英会話）

毎月2回(水)14:30~16:30、東山社会教育館で。入会金なし、会費月額3,000円。園井上（☎3713-0231）

◆えふでCLUB（トールペイント）

毎月第1〜3(金)10:30~14:30、碑住区センターで。入会金1,000円、会費1回1,400円。材料費別途。園宮川（☎3792-3577）

◆目黒太極拳クラブ

毎週(火)10:00~12:00、区民センター社会教育館で。入会金1,000円、会費月額2,500円。園鈴井（☎070-3162-5893）

ボランティア募集

園めぐろボランティア・区民活動センター（☎3714-2534、FAX3714-2530）

◆子育てふれあいひろばで乳幼児の相手や活動を手伝う

日時 毎週(月)〜(金)10:00~16:00で都合のよい曜日・時間
場所 双葉の園保育園（大橋2-16-6）

◆高齢者とゲームなどを通して交流する

日時 毎月第1〜3(月)12:30~16:00
場所 下目黒住区センター（下目黒2-20-19）

◆高齢者と体操などのプログラムを通して交流する

日時 毎週(月)〜(水)13:00~15:00
場所 上目黒住区センター（祐天寺2-6-6）

◆高齢者と体操・脳トレ・作品作りなどを通して交流する

日時 毎週(水)9:30~12:00
場所 碑住区センター（碑文谷2-16-6）

◆高齢者と手芸や折り紙を使った小物作りなどを通して交流する

日時 毎月第1〜3(月)10:00~12:00
場所 自由が丘住区センター宮前分室（八雲3-22-15）

防災講演会

災害に備える

～誰ひとり取り残さないために。できることからはじめよう

区健康福祉計画課要配慮者支援係（☎5722－9689、☎5722－9347）

地震や風水害などの災害時、高齢者や要介護者、障害のあるかたなど、自力で避難することが困難なかたを、災害時要配慮者といいます。防災や災害時要配慮者支援は、やることが多い、敷居が高いと思われがちです。全国各地で要配慮者支援を続けている講師から、「自分たちができることから取り組みばいいんだ」と思える、災害への具体的な備えや実践的な行動についてお話しします。

会議アプリCisco Webex（シスコウェベックス）による、オンラインで実施します。

日時 3／21(日)14：30～16：00
講師 認定NPO法人レスキューストックヤード常務理事 浦野愛氏（右写真）
定員 50人（先着）
申し込み方法 Eメールに、講座名、住所、氏名（ふりがな）、電話を書いて、3／15までに、健康福祉計画課要配慮者支援係（☎5722－9689、✉kenkei04@city.meguro.tokyo.jp）へ



くらしの相談

新型コロナウイルス感染症対策として一部の相談を休止しています。実施状況を、事前にお問い合わせください

相談名	日時	問い合わせ	相談名	日時	問い合わせ
法律相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	毎週(水)・第1・2・4・5(木) 第3(木)	13:00～16:00 9:00～12:00	女性のためのからだの相談（電話相談可）	第1・3(土)	10:00～12:00 男女平等・共同参画センター ☎5721－8573
税務相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	第1～4(火)		女性のこころの悩みなんでも相談（電話相談可）	毎週(火)(木)(金)(土) 毎週(水)	10:00～16:00 18:00～21:00 男女平等・共同参画センター ☎5721－8572
不動産取引相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	第2・4(月)		子育て総合相談（電話相談可）	毎週(月)～(土)	8:30～17:00 子育て支援課ほ・ねっとひろば ☎3715－2641
登記・成年後見制度相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	第3(月)		子ども相談室（電話相談可）	毎週(水)～(土)	10:00～17:00 めぐろはあとねっと（子どもの権利擁護委員制度） ☎0120－324－810(相談日のみ)
こころの相談（予約制・電話相談可）	毎週(金)	13:00～16:00	保健福祉サービス苦情調整委員による相談	週1回（詳細はお問い合わせください）	午前または午後 権利擁護センター「めぐろ」 ☎5768－3963
少年相談（前日までに予約）	第3(火)		内職相談	毎週(月)～(金)	8:30～17:00 高齢福祉課いきがい支援係 ☎5722－9719
年金・労務相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	第3(金)		ワークサポートめぐろ就労相談	毎週(月)～(金)	9:00～17:00 10:00～17:00 ハローワーク相談室 ☎5722－9326 キャリア相談コーナー ☎5722－9632
行政相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）	第1(月)		受発注情報室（電話相談のみ）	毎週(月)～(金)	10:00～11:30 中小企業センター内 ☎3711－1185
行政書士相談（予約制・前週の水曜日から受け付け）			創業相談室（予約制）	毎週(火)～(木)	13:00～16:00
外国人相談	英語＝毎週(月)～(金)、中国語＝毎週(月)(火)(水)(金)、ハングル＝第1・3(木)、タガログ語＝第2・4(木)	10:00～12:00 (英語は9:00から) 13:00～17:00	消費生活相談（電話相談可）	毎週(月)～(金)	9:30～16:30 消費生活センター相談コーナー ☎3711－1140
外国人相談		外国人相談窓口（英語は☎5722－9187、中国語・ハングル・タガログ語は☎5722－9194）	生活の相談（生活の不安・困り事相談）	毎週(月)～(金)	8:30～17:00 めぐろくらしの相談窓口 ☎5722－9370
人権身の上相談 ※休止中	第1・3(木)	13:00～16:00 当日受け付けは15:00まで	健康体力相談（予約制）メディカル・整形・栄養	土曜日の午後（相談内容に応じて時間が異なります）	八雲体育館 ☎5701－2984
人権政策課人権・同和政策係		☎5722－9280	住宅増改修相談	第2・4(金)	10:00～16:00 住宅課居住支援係 ☎5722－9878
男女平等・共同参画オンブズ（苦情処理機関）相談（予約制）	日時は相談に応じます	男女平等・共同参画オンブズ ☎5722－9601	福祉の相談窓口（サンデーコンシェルジュ）	第4(日)	9:00～17:00 福祉の相談窓口 ☎5722－9037、☎5722－9363
女性のための法律相談（予約制）	第2・4(土)	9:30～12:05			

3月の健康相談など

※新型コロナウイルス感染症対策のため休止する場合があります

事業名	保健予防課	碑文谷保健センター
肝炎検査（区民無料・予約制）	19(金) 8：45～10：30 ☎5722－9396	
歯科相談（予約制）	火曜日（9：30を除く） 〈乳幼児〉9：00～10：00 〈一般〉10：00～10：30 ☎5722－9503	木曜日（18日を除く） 時間などはお問い合わせください ☎3711－6446
精神保健相談（専門医による・予約制）	11(木)13：30～15：30 24(水) 9：30～11：30	15(月) 9：30～11：00
精神保健家族会（予約制）		24(水) 9：30～11：30
依存問題等家族相談（予約制）	〈個別〉 2(火)13：50～16：00 19(金)15：15～15：45 〈グループ〉 19(金)13：30～15：00 ☎5722－9504	
思春期・青年期の親の会（予約制）	〈個別〉 15(月)15：15～15：45 〈グループ〉 15(月)13：30～15：00	
健康相談	月～金曜日 8：30～17：00	月～金曜日 8：30～17：00
検便（細菌検査）受け付け（有料）		火・水曜日（30・31日を除く） 9：00～12：00、 13：00～15：00 ☎3711－6448

※HIV・性感染症相談・検査、パーキンソン教室、ことばの相談室は、現在中止しています。
最新の状況はホームページをご覧ください
区保健予防課保健管理係（☎5722－9396、☎5722－9508）
碑文谷保健センター保健サービス係（☎3711－6446、☎5722－9330）

休日・土曜日・平日夜間などの診療・調剤案内

※事前連絡が必要です

小内児科科・小児科	鷹番休日診療所（土）17:00～21:30（休）9:00～11:30、13:00～21:30 鷹番2-6-10 目黒区医師会館別館内 ☎3716－5311
	八雲休日診療所（休）9:00～11:30、13:00～16:30 八雲1-1-8 区民キャンパス内 ☎5701－2492
小児科	平日夜間小児初期救急診療 祝・休日を除く(月)～(金)20:00～22:45 大橋2-22-36 東邦大学医療センター大橋病院内 ☎3468－1251
調剤	鷹番薬局（土）17:00～22:00（休）9:00～22:00 鷹番1-7-11 クレール鷹番101 ☎3792－6260
	八雲休日調剤薬局（休）9:00～17:00 八雲1-1-8 区民キャンパス内 ☎5701－2587
歯科	▼歯科の診療時間は9:00～11:30、13:00～16:30
	2月28日(日) 飯田歯科医院 目黒3-9-3-2F ☎3793－3099
	3月7日(日) 野村歯科医院 八雲4-1-16 ☎3723－3780

東京都医療機関案内サービスひまわり（24時間受け付け）
☎5272－0303



新型コロナウイルス感染症

感染症が疑われるかたの相談 ●東京都発熱相談センター ☎5320－4592（無休。24時間）。電話での相談が難しい場合は☎5388－1396
ワクチンについての問い合わせ ●新型コロナワクチン接種コールセンター ☎0570－058－050、☎5722－7048（月～土曜日 8：30～17：00。祝・休日を除く）